

# 中学 生徒指導部だより 2008年7月号

東海大学付属翔洋中学校・生徒指導部発行 2008.7.1 発行

保護司の前川さんを迎え、女子生徒集会を実施。

6月9日(月)に、保護司の前川保代さんにお話をいただきました。保護司の役割や担当された事件などからの教訓を話されました。また、携帯電話に明け暮れないで、中学時代に一生つきあえる良い友だちをとのアドバイスをいただきました。

【生徒の感想より】

(前略) 私が一番印象に残っている話は、「コトバには創りだす力がある」という言葉です。大事な3つは①思い②表情③発言です。一人がそのコトバを言ったときの思いや、表情、発言、声の出し方によって、相手の人が思う気持ちや、発言、声の出し方も違って来る。(中略) それらのお話をしていただいた方は、ボランティアで(保護司を)やっているその心がスゴイと思いました。



女子生徒対象に 「浴衣着方教室」開講

6月23日(月)に中1女子を対象に、30日(月)には中2女子対象に浴衣着方教室を開講しました。

NPO 団体と装教育国民推進会と小林豊子きもの学院から5名の講師が来校し、丁寧に指導していただきました。



1. 浴衣の構造と名称
2. 浴衣を着るために必要な物
3. 浴衣の着方・帯のしめ方
4. 浴衣をたたむ・片づけ

中3女子にも今月実施

7月14日(月)に中3女子を対象に浴衣着方教室を行います。16:10～17:40

夏服期間についての連絡 (再掲)

夏服期間の服装 6月23日(月)～9月26日(金)

男子：半袖ワイシャツ・夏ズボン。

女子：半袖ブラウス・夏スカート・ベストは自由着用。

生徒は体調に合わせて、服装を考えてください。異装の場合は、生徒手帳に書いて担任の許可を受けさせて下さい。

運動部壮行会を行いました

6月19日(木)の6,7時間目に、翔洋ホールで運動部壮行会が行われました。本校の執行部・代議員・HR委員が中心となり、司会は、HR委員の菅谷さん(2-1)と伊藤さん(2-2)が務めました。中体連へ向けて運動部を応援するために、生徒全員が丸となって代表選手らに熱いエールを送りました。また、それぞれの部活が夏の試合へ向けての目標を述べ、3年生全員が『together』を合唱し、大いに盛り上がりました。運動部の選手には、より良い成績を残してもらえるように頑張ってもらいたいと期待しています。

中1学年保護者会(6/17)

「携帯電話を所持させるにあたってのマナーについて」の講習会を実施しました。

携帯電話は大変便利なものですが、アクセス先によっては高額な請求が送られてきたり、個人情報が出たりする危険性があります。また薬物に関わるサイトや出会い系サイトに入り込み、犯罪に巻き込まれる危険性もあるのです。年々、被害件数が増えている近年、中学生にも魔の手が伸びていることを知りました。

6月8日(日) 16:05～17:20

本校のメンタルトレーニングがフジテレビ系列全国ネットにて紹介されました。

「脳テレ ～あたまのトリセツ(取扱説明書)～」イメージトレーニングのコーナーで2分30秒にわたって、サッカー部の活用例が紹介され、全校生徒対象の取り組みで効果が出ていることが紹介されました。詳細は本校ホームページを見てください。

7月の予定

7月3日(木) 14:05～15:45 福祉委員会  
老人ホーム「羽衣の園」を慰問訪問します。

昨年に続き、本校の福祉委員会のメンバーが学校近くの特養老人ホーム「羽衣の園」を訪問します。一緒に七夕の飾りを作ったり、短冊に願い事を書いたりして、おじいちゃん、おばあちゃんに喜んでもらえるように頑張ります。

7月7日(月) 13:30～14:30

ケータイ安全講座を中2・中3対象に開催。

迷惑メールの事例と対処法・ブログや掲示板などの悪質な例などの内容をNTTドコモから講師をお招きし、講習会を予定しています。

中学ホームページをぜひ見てください。

学校行事・生徒会行事・各部活の活躍などを順次掲載していますので、下記のアドレスから見てください。

<http://www.shoyo.tokai.ed.jp/cyuugaku/news/index.html>

翔洋中学生の活躍報告(6月)

●中学野球部● 全日本少年軟式野球東海大会 準優勝

6月14日(土)に岐阜県輪之内アポロスタジアムで行われました。3年ぶり5度目の出場の本校は準決勝で岐阜県代表の白鳥ジュニア野球クラブと対戦し、7-0で快勝しました。決勝戦の対桜中クラブ(三重)戦は最終回の7回に失点し0-1で惜敗しました。この結果により横浜スタジアムでの全国大会は逃しましたが、中学校総合体育大会を勝ち抜き、8月の長野県諏訪市で行われる全国中学校大会を目指します。



スポーツニッポン新聞2008年6月15日(日)23面掲載  
スポーツニッポン新聞社静岡支局、掲載許諾済み

●中学英語部●

インディアナ州の学生と交流

6月5日(木)から16日(月)にかけて、本校英語講師のマーク・リース先生のお宅にアメリカ合衆国インディアナ州から10名の学生がやってきました。英語部ではマーク先生でのホームパーティーやゲーム、本校での英会話学習、ホームステイの受け入れなど彼らと一緒に多くの活動を行うことができました。



●東海大学学園オリンピック一次審査●  
3年生3名と2年生1名が合格

数学部門での竹内紳君(2-4)、芸術(造形)部門では浦田裕美子さん(3-1)・吉田千夏さん(3-1)瀬戸晴子さん(3-3)が合格し、7月31日～8月5日に群馬県の東海大学瀧恋高原研修センターで行われる夏季セミナーに参加します。

●中学吹奏楽部●

パルシェコンサート

6月21日(土)に静岡駅ビルパルシェ5F「憩いの広場」にて、演奏会を行いました。



今年は野球部の2,3年生が参加して、野球部と吹奏楽部がお互いを応援しあう場面もありました。1時間近いプログラムを2回公演し、疲れもみえましたが、これから夏のコンクールに向け、部員にとっては楽しくも緊張した良い経験ができました。大勢のお客様が足をとめて聞いてくださり、あたたかい声援をおくってくれました。



2部はボロシヤツで演奏

●中学女子バスケットボール部●

協会長杯県大会 準優勝

6月7日と14日に行われた第29回県バスケットボール協会長杯争奪選手権大会は昨年の優勝に引き続き2連覇を目指しましたが、決勝戦の常葉学園中学校との試合では、第1Qの立ち上がりの悪さが後まで尾を引き、惜しくも準優勝で終わりました。

1回戦 本校 74-33 原里中  
2回戦 本校 44-34 西遠中  
準決勝 本校 48-41 市立沼津中等部  
決勝戦 本校 51-60 常葉学園中

課題が多く残る試合でした。中体連までに調整し、今年も全国大会に出場できるよう頑張ります。



●中学柔道部●

マルちゃん杯中部地区大会

6月4日に行われたこの大会は、東海・北信越の学校・柔道場・クラブ等が参加する団体戦です。男子は100団体、女子は74団体が参加しました。

(男子) 1回戦 シード  
2回戦 本校 負-竹野道場(石川)  
(女子) 1回戦 シード  
2回戦 本校 勝-小松分団(石川)  
3回戦 本校 勝-さくら道場(三重)  
4回戦 本校 負-小杉中(富山)

残念ながら全日本選抜少年柔道大会の出場はありませんでしたが、8月石川県で行われる全国中学校柔道大会の出場を目指し、練習中です。

●市水泳競技大会などで活躍しました●

岩石さん・堀さん・遠藤君が好成績。

6月22日に静岡市水泳競技大会で岩石花菜さん(1年)が11～12才女子100m平泳ぎで優勝して優秀選手に、堀梨沙子さん(3年)が13才以上女子50mバタフライで2位入賞の好成績でした。同じく22日に行われた静岡県SC協会東部BC級大会で遠藤寛太君(3年)がB級13才以上100m自由形で1位、50mバタフライで2位に入賞しました。

●中学科学研究部●

再生能力の高いプラナリアを採集

6月7日(土)に芝川町稲子沢で、滝巡りの遊歩道歩き、昆虫や植物などの観察を行いました。プラナリアの採集をし、持ち帰りました。これから建学祭に向けてプラナリアの研究を行います。



稲子川でのプラナリア採集

裏面に部活動の予定(7月)などが載っています

翔洋中ホームページ「保護者のページ」からカラー印刷ができます。

7月の部活動予定(夏休みまで)

太字は公式戦

| 日  | 曜 | 行事              | 柔道             | 剣道                  | 野球                      | サッカー                           | 女子<br>バスケット<br>ホール | 男子<br>バスケット<br>ホール  | 陸上<br>競技         | 空手                    | ラグビー             | 卓球                        | 吹奏楽                             | 科学研究                 | 美術                  | 英語                      |
|----|---|-----------------|----------------|---------------------|-------------------------|--------------------------------|--------------------|---------------------|------------------|-----------------------|------------------|---------------------------|---------------------------------|----------------------|---------------------|-------------------------|
| 5  | 土 | 登校日<br>(部活)     | 練習<br>午前<br>本校 | 稽古<br>午前<br>本校      | 中総体<br>市予選<br>2回戦<br>本校 | 中総体<br>清庵大会<br>1次リーグ<br>興津中    | 中体連<br>清庵大会<br>本校  | 中体連<br>清庵大会<br>清水七中 | 県中学<br>校選抜<br>草薙 | 練習<br>午後              | 練習<br>本校         | 中体連<br>清庵大会<br>団体<br>清水総合 | 七夕<br>演奏<br>駅前<br>銀座            | 自然<br>散策<br>会<br>藁科川 | 美術鑑賞<br>浜松市立<br>美術館 | サマー<br>スクール<br>準備<br>本校 |
| 6  | 日 |                 | 休み             | 横須賀<br>大会<br>掛川市    | 中総体<br>市予選<br>準決勝<br>本校 | 韮崎遠征                           | 練習<br>場所<br>未定     | 休み                  | 練習<br>午前<br>本校   | 練習<br>試合<br>清水<br>武道場 | 練習<br>田町G        | 休み                        | 七夕<br>演奏<br>駅前<br>銀座            | 休み                   | 休み                  | 休み                      |
| 12 | 土 | ふれあいの日          | 練習<br>午後<br>本校 | 稽古<br>午前<br>本校      | 中総体<br>市予選<br>決勝<br>本校  | 中総体<br>清庵大会<br>2次リーグ<br>清水総合   | 中総体<br>清庵大会<br>本校  | 中総体<br>清庵大会<br>清水七中 | 練習<br>午前<br>本校   | 練習<br>午前              | 練習<br>本校G        | 中体連<br>清庵大会<br>個人<br>清水総合 | ジュニア<br>管・打楽<br>器<br>スクール<br>本校 | 休み                   | 制作                  | 制作                      |
| 13 | 日 | 英検<br>第1回<br>二次 | 練習<br>午前<br>本校 | 中総体<br>清庵大会<br>清水七中 | 予備日<br>本校               | 中総体<br>清庵大会<br>2次リーグ<br>J-STEP | 八王子<br>遠征          | 休み                  | 練習<br>午前<br>本校   | 休み                    | 選抜練習<br>会<br>蛇塚G | 清水<br>リーグ戦<br>1年休<br>み    | 練習<br>本校                        | 休み                   | 休み                  | 休み                      |

中学校総合体育大会と吹奏楽コンクールの日程

|           | 地区大会(主会場)                              | 県大会(主会場)          | 東海大会(静岡県)          | 全国大会(北信越)      |
|-----------|----------------------------------------|-------------------|--------------------|----------------|
| 野球部       | 清庵 6/28～7/13                           | 7/27～31 西ヶ谷他      | 8/7, 8 庵原球場        | 8/19～22 諏訪市    |
| サッカー部     | 清庵 6/28～7/20                           | 7/27～31 藤枝総合他     | 8/7, 8 エコパ 補助      | 8/19～24 長野・松本市 |
| 柔道部       | 市大会 7/20～21 北部体育館                      | 7/26～27 静岡市北部体育館  | 8/8, 9 静岡市北部体育館    | 8/19～22 石川・松任市 |
| 剣道部       | 清庵 7/13 清水七中                           | 7/26～27 静岡県武道館    | 8/9 浜北総合体育館        | 8/21～23 富山・破波市 |
| バスケットボール部 | 清庵 7/ 5～20 清水総合                        | 7/30～8/1 御殿場市民体育館 | 8/7, 8 静岡県武道館      | 8/22～25 新潟市    |
| 陸上部       | 中部 6/7, 8 草薙                           | 7/19～20 草薙陸上競技場   | 8/9 草薙陸上競技場        | 8/18～21 新潟市    |
| 水泳部       | 中部 7/12, 13 県立水泳場                      | 7/28～29 県立水泳場     | 8/9 静岡県富士水泳場       | 8/19～22 新潟・長岡市 |
| 卓球部       | 清庵 7/5, 12 清水総合                        | 7/30～8/1 湖西ファミティ  | 8/7, 8 湖西ファミティ     | 8/19～22 福井・敦賀市 |
| 空手道部      | 5/25 の県中学生選手権大会で優勝したために全国大会団体・個人とも出場決定 |                   |                    | 8/22～24 長崎・大村市 |
| 吹奏楽部      | 中部 7/30 焼津文化センター                       | 8/10 裾野文化センター     | 8/24 羽島市文化センター(岐阜) |                |

県メンタルトレーニング・応用スポーツ心理学研究会 7月11日(金) 18:00～20:30 本校翔洋ホール

東海大学高妻容一教授と東海大学メンタルトレーニング部門サポートスタッフが開催します。  
本校生徒・保護者は無料です。興味をお持ちの保護者もぜひ参加下さい。

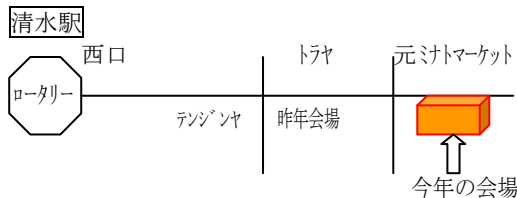
大会・コンサート予定(7月)

●中学英語部● サマースクール

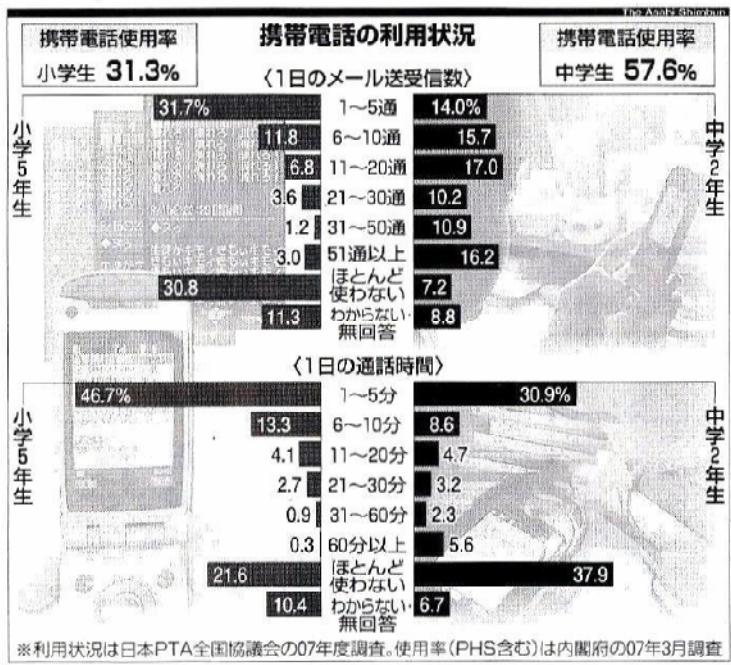
7月25日(金)に東海大学三保研修館と民宿三保荘にて「小学生のための第7回英語サマースクール」を開催します。英語部では当日行われるゲームや発表の準備を着々と進めています。たくさんの小学生に参加いただき、楽しい1日を過ごしてもらえればと考えています。

●中学吹奏楽部● 清水七夕まつりでアンサンブル演奏

7月5日(土)、6日(日)  
第1回 11:00～11:15 第2回 11:45～12:00  
清水駅前銀座の東海大学ブース前にてアンサンブルコンサートを行います。部員たちが元気いっぱい演奏しますので、是非見に来てください。(顧問談)



# 耕論



①教育再生懇談会の報告書 5月26日に福田首相に提出。有害情報対策として、(1)必要のない限り、小中学生が携帯電話を持つことがないよう保護者、学校をはじめ関係者が協力する(2)安全確保の理由から持たせる場合でも、通話(相手方を限定)やGPS(全地球測位システム)機能のみの機種を推進する、などが盛り込まれた。

②フィルタリング 青少年に有害なサイトへの接続を自動的に遮断する仕組み。親が子どもの携帯を契約する際、携帯電話会社がサービスとして提供している。

朝日新聞2008年6月15日(日)朝刊 記事  
朝日新聞社知的財産センター、掲載許諾済み

## 子どもとケータイ



## 小中学生は持たなくていい

携帯電話を持つ子どもが増え、出会い系サイトを通して性犯罪に巻き込まれたり、学校裏サイトと呼ばれる掲示板がはじめの温床になったりするなど、「携帯依存」の弊害が深刻になっている。子どもの成長にとっても好ましくない、小中学生の年代では携帯を持たなくていいと思う。日本PTA全国協議会の調査では、「深夜でもメールのやり取りをする」が小学で11%、中学で51%。「返信がない」ととても不安になる」が小学で18%、中学で24%いる。子どもの世界には「30分ルール」というものもあり、この間に返信しないと友情が崩れてしまうそうだ。だから食事や入浴中も携帯を手放せない。「嫌われたくない」という強迫観念で常に緊張状態に置かれるのは残酷である。小中学生のころは、五感を磨く大切な時期なのに、いつも「ピコピコ」と電波が入ってきて「いま何してるの?」と用もなく聞かれる。これで人間がデジタル化してしまっている。顔を合わせて話す機会が減れば、表情からニュアンスを読み取る力が育たず、親の言葉さえ十分にキャッチできなくなっている。家族さんにも悪い影響が出るだろう。自我が未発達な小中学生は同年代の影響を受けやすく、携帯の正しい使い方を教えても、きちんとコントロールできない。携帯から解放してあげることも、子どもを守る最も適切な対策だと思う。福田首相も同じような認識で、政府の教育再生懇談会に

対し「そもそも持つ必要があるのか議論してほしい」と指摘した。先月まとまった報告書「キーワード①」は、「必要がない限り持たない」「持つ場合は機能限定の機種」という提言を盛り込んだ。社会総がかりで子どもを守るメッセージとして、国民全体が真剣に受け止め、携帯を買い与えようとすると親が一考するきっかけとなつてほしい。政府として、法律で所持を規制することまで考えているわけではない。地域や学校などで自主的な対策が進むこと

を期待している。石川県野々市町では小中学生には携帯を持たせないように町ぐるみで取り組み、東京都品川区では区立小に通う全児童に対し、通話先を限定した携帯を貸与している。このような取り組みを各地に広めるためにも、国が情報提供や財源などの面で支援していくことも検討すべきだろう。

子どもが有害サイトに接続できないようにするフィルタリングキーワード②を携帯電話事業者が義務付ける法律が今国会で成立したが、これで一件落着きとはならない。子どもにせがまれてフィルタリングを解除する親も多く、抜け穴もあつて徹底するのは難しいからだ。メールも従来通り自由に使ってしまう。携帯電話事業者の協力は一層重要になる。家庭との通話や位置確認などに限定した小中学生向けの機種の開発・普及に努めてほしいが、教育再生懇談会のヒアリングでは、「マーケットが小さい」ことを理由に消極的だった。様々なコンテンツを使ってもらわないと利益にならないからだろう。日本の資本主義は倫理観あつてのものであり、拝金主義的であつてはならない。(聞き手・深津弘)